

～ 人を想い、自分の未来に展望をもち、たくましく生き抜く力をもった児童・生徒の育成 ～

令和7年度重点目標：物事を自分事として捉え、主体的に学び合う生徒の育成

部活動で育まれるもの

6月28日(土)、7月2日(水)うだるような暑さの中、開催された中体連八女地区大会では、本校のサッカー部、バレーボール部、男子バスケットボール部、女子バスケットボール部、野球部、男子卓球部、女子卓球部が、それぞれの会場で学校の代表として他校との勝負に挑みました。

八女地区大会で敗退した部、筑後地区大会まで駒を進めた部と様々な結果でしたが、特に今回の大会を最後に引退した3年生にとっては、自分たちが約2年半続けてきたものが突然終わるという、なかなか経験できない感覚を味わっているのではないのでしょうか。

悔しい人もいれば、ホッとした人や何も感情が沸いてこなかった人もいるかもしれません。いずれにしても部活動に所属し、汗を流し、練習した時間や試合に勝とうと努力した事実は、今後の自分を支えるものになったのではないかと思います。部活動は、運動部の場合「勝利」という目的をかけた、そのために汗を流し、先生や仲間と勝つための知恵を絞り、皆で決めた約束を守ってそれまでできなかったことを個人やチームでできるようにしていく営みです。

勝利を得て成功体験を積むことは大きな「学び」ですが、勝利を得なかったとしても、目的達成のために共に努力した仲間の存在や、チームの戦術の中で行った自己犠牲の経験、悔しさを抱えながらも試合に出ている友達を応援する自分の中の葛藤等、そのすべてが「学び」となります。部活動で体験した「学び」から、将来の「仕事」へつながる考え方や態度が培われていると思います。

【筑後地区大会に出場する部活動】
野球部……………準優勝
男子バスケットボール部……………準優勝
バレー部……………3位

【応援に来ていただきました保護者の皆様】

頑張っている試合の写真を載せたかったのですが、試合に手一杯で撮影している顧問がいませんでした。顧問を通して子どもたちの活躍の写真をいただけないでしょうか。ご協力お願いします

夏休みの部活動（熱中症対策）について

中体連大会の当日は、異例の梅雨明けの早さによる想定以上の気温と湿度になりました。大会を運営されているそれぞれの部活動でも、緊急事態と判断し、エアコンの効いた部屋の準備、給水タイムを設定、試合会場や時間の変更など様々な熱中症対策を行い試合を実施していただきました。

19日から始まる夏休みも引き続き気温や湿度が高く、熱中症対策を行いながら部活動を実施していくことが必要です。そこで、本校としては以下のような対策をとりながら夏休みの部活動を行っていくことにしています。ご協力をよろしくお願いします。

- ① 部活動開始時間を朝の早い時間からにする
- ② 部員は必ず、水筒を持ってきて給水時間を確保しながら活動する
- ③ WBGT 指標（暑さ指数）が31度を越えた場合、部活動は中止する
- ④ 体育館部活動では大型送風機をつけた状態で活動する
- ⑤ エアコンの効いた部屋を常に準備しておく

※ 朝ご飯を食べて参加することも、重要な熱中症対策です。ご協力をお願いします。食べる時間がないときは、顧問に遅刻の連絡をしてください。遅刻してでも食べてから参加するようにお願いします。